

601SJ (IP 無線機)

IP マイク設定ツール
ご利用マニュアル

作成 : 2023 年 12 月

ソフトバンク株式会社

本書について

本書は、601SJ (IP 無線機) 用 IP マイク設定ツールご利用マニュアルです。

本書の構成

操作環境によっては、本書記載内容と異なる場合がありますが、基本的な操作方法は、変わりません。

■ 記号の意味

記号	意味
「 ○○ 」	ファイル名、フォルダ名などを表します。
[○○]	画面上のボタンを表します。
< ○○ >	画面表示項目を表します。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

 禁止	注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)
	設定書込作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。又、書込作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。 (最悪の場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)

～ 目次 ～

準備と手順	3
はじめに	3
設定の手順	3
601SJ 用 IP マイクの設定	4
設定の準備	4
COM ポート詳細設定	9
1 パラメータ設定 (詳細)	11
1.1 IP マイク設定ツールの起動・終了	11
1.1.1 IP マイク設定ツールの起動	11
1.1.2 IP マイク設定ツールの終了	11
1.2 設定ファイル操作	11
1.2.1 設定ファイルの読込	11
1.2.2 設定ファイルの保存	12
1.3 IP マイク設定方法	13
1.3.1 シリアルポート選択	13
1.3.2 マイク接続	14
1.3.3 IP マイクからの設定読込	15
1.3.4 IP マイクへの設定書込	17
1.3.5 IP マイクの設定状況確認	20
1.3.6 IP マイク設定ツールの終了時	21
1.4 IP マイク設定項目説明	23
1.4.1 設定ファイル名称	23
1.4.2 表示設定	23
1.4.3 待受設定	24
1.4.4 デフォルト相手先設定	24
1.4.5 番号帳設定	25
1.4.6 オプション設定(呼出モード)	26
1.4.7 オプション設定(RBT 設定)	27
1.4.8 オプション設定(テンキー無効設定)	27
1.4.9. オプション設定(グループ通話設定)	28
1.4.10 オプション設定(通話離脱設定)	29

準備と手順

はじめに

601SJ 用 IP マイクの設定を行うには以下の機材とソフトウェアが必要になります。

■機材

No	名称	数量	説明
①	パソコン	1	IP マイクのパラメータ設定を行う時に使用 【対応 OS】 Windows 10 64bit、バージョン 21H2 以降
②	601SJ (IP 無線機)	1	IP 無線機本体
③	直流電源装置	1	IP 無線機、IP マイクへの電源供給のために使用
④	IP 無線機設定ケーブル	1	IP 無線機、IP マイクをパソコンに接続する時に使用
⑤	USB ケーブル タイプ (A) オス-オス	1	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する時に使用
⑥	601SJ 用 IP マイク	1	IP マイク本体

■ソフトウェア

No	名称	説明
①	Windows NET_Framework	設定ツールを動作させるのに必要
②	IP マイク設定ツール ipmic_settei.exe	IP マイクのパラメータ設定を行うツール
③	設定ケーブルドライバー CDM v2.12.36.4 WHQL Certified.zip	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する際に必要なドライバー

設定の手順

601SJ 用 IP マイク本体の設定に関しては、以下の手順で行います。

- (1) パソコンへの必要なソフトのダウンロード・ドライバーのインストール
- (2) IP マイクのパラメータ書込

601SJ 用 IP マイクの設定

設定の準備

- (1) 601SJ (IP 無線機)、601SJ 用 IP マイク、電源、USB ケーブルと設定ケーブル、パソコンを準備し、それぞれ下図のように接続します。

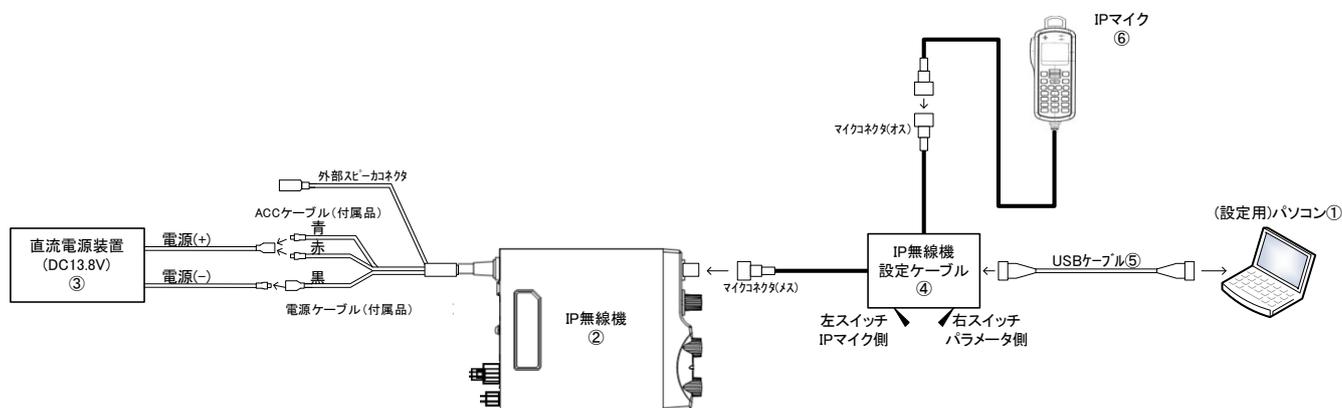


図 1 接続図

- (2) お使いのパソコンに“Microsoft NET_Framework”がインストールされていない場合は、Microsoft のホームページより“Microsoft NET_Framework”をダウンロードしお使いのパソコンにインストールを事前に行ってください。

ダウンロード先 URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/> (URL は変更になる可能性があります)

- (3) USB ケーブル⑤を介して、設定ケーブル④をパソコンに接続します。

- (4) IP 無線機の電源を ON にしてください。

適合する USB ドライバーが認識されますので 11 ページの“パラメータ設定 (詳細)”に進んでください。

※初回利用時等、パソコン内に適合する USB ドライバーがインストールされていない場合、USB ドライバーのインストール要求があります。手順(5)以降の内容にてドライバーのインストール作業を行ってください。

(5) 設定ケーブル用 USB ドライバーインストール手順

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き[ハードウェアとサウンド]をクリックします。



図 2 ドライバーインストール手順

- ② <ハードウェアとサウンド>内の[デバイスマネージャー]をクリックします。

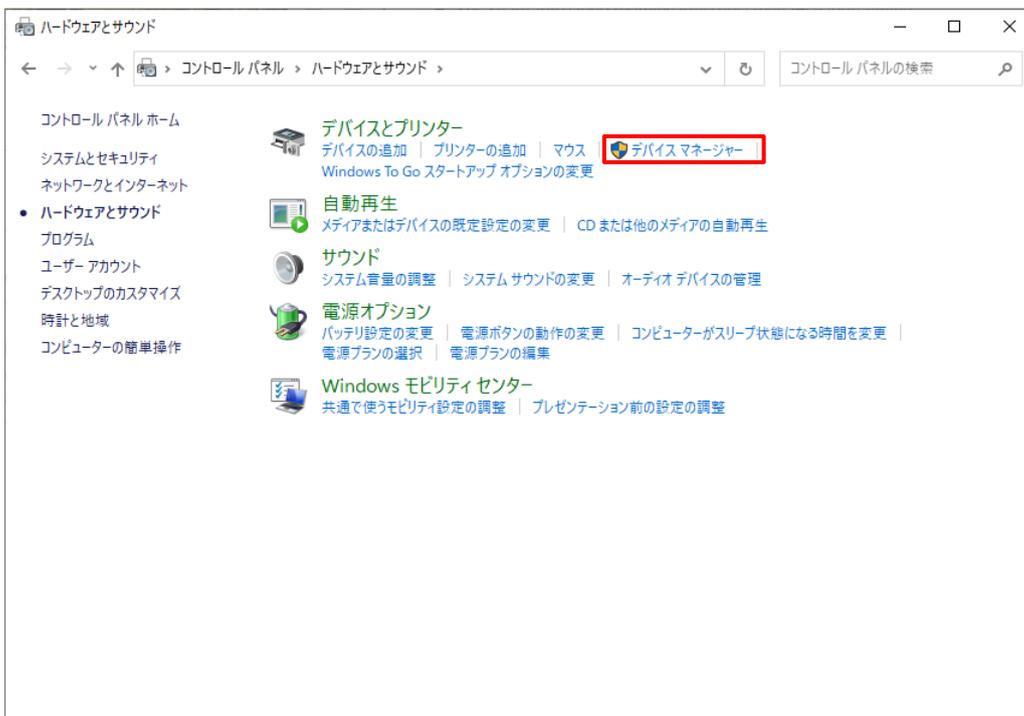


図 3 ドライバーインストール手順

③ <デバイスマネージャー> 内で[USB Serial Port]を右クリックします。

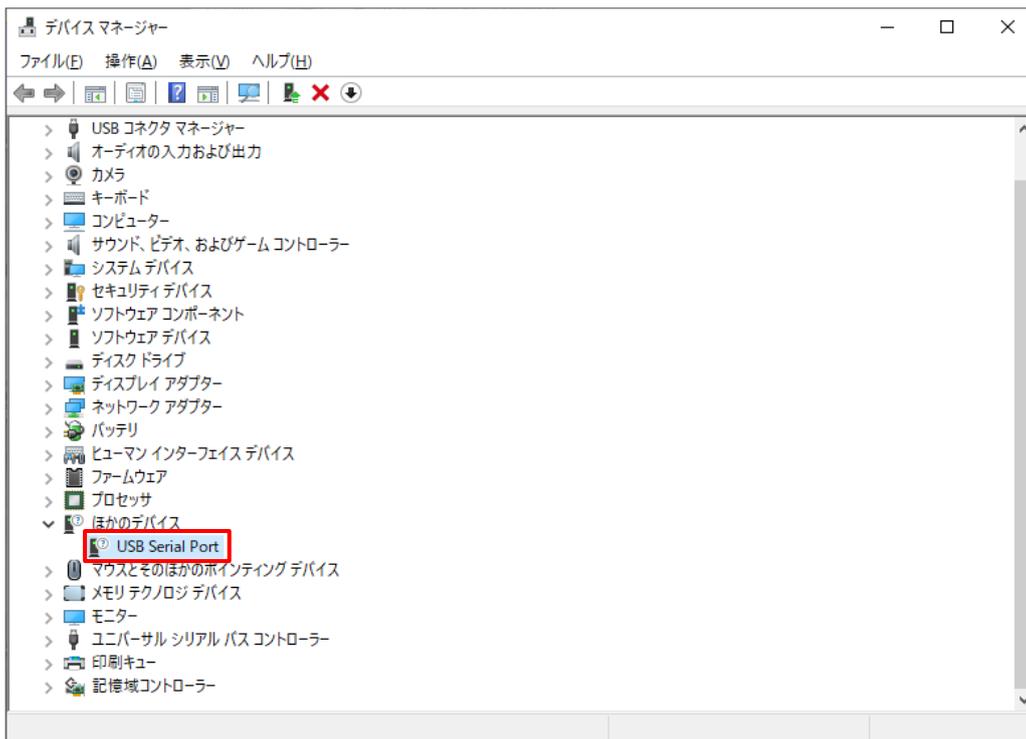


図4 ドライバーインストール手順

④ [ドライバーの更新(P)]をクリックします。

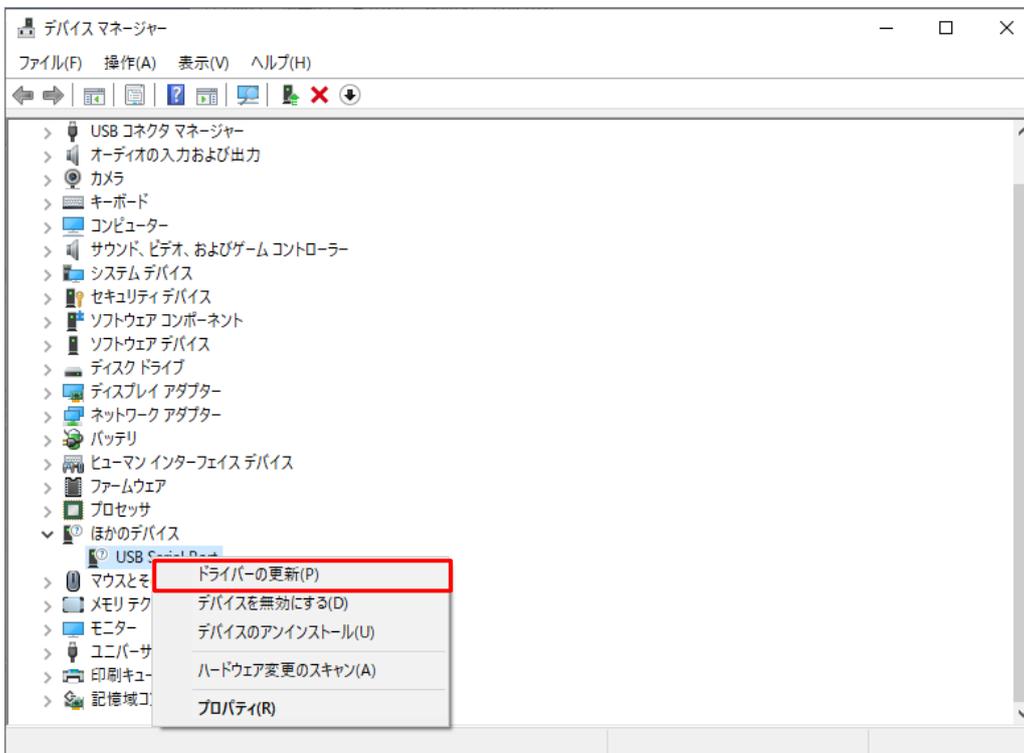


図5 ドライバーインストール手順

- ⑤ <ドライバーの検索方法>画面で[コンピューターを参照してドライバーを検索(R) ドライバーを手動で検索してインストールします。]をクリックします。



図6 ドライバーインストール手順

- ⑥ <コンピューター上のドライバーを参照します。>画面で [参照]ボタンをクリックして、あらかじめパソコンに保存した「CDM v2.12.36.4 WHQL Certified」の場所を指定します。この際には必ず[サブフォルダーも検索する]のチェックボックスにチェックを入れてください。 [次へ]ボタンをクリックします。

※下図例ではドライブが「C:¥」となっておりますが、お使いの環境により異なります。

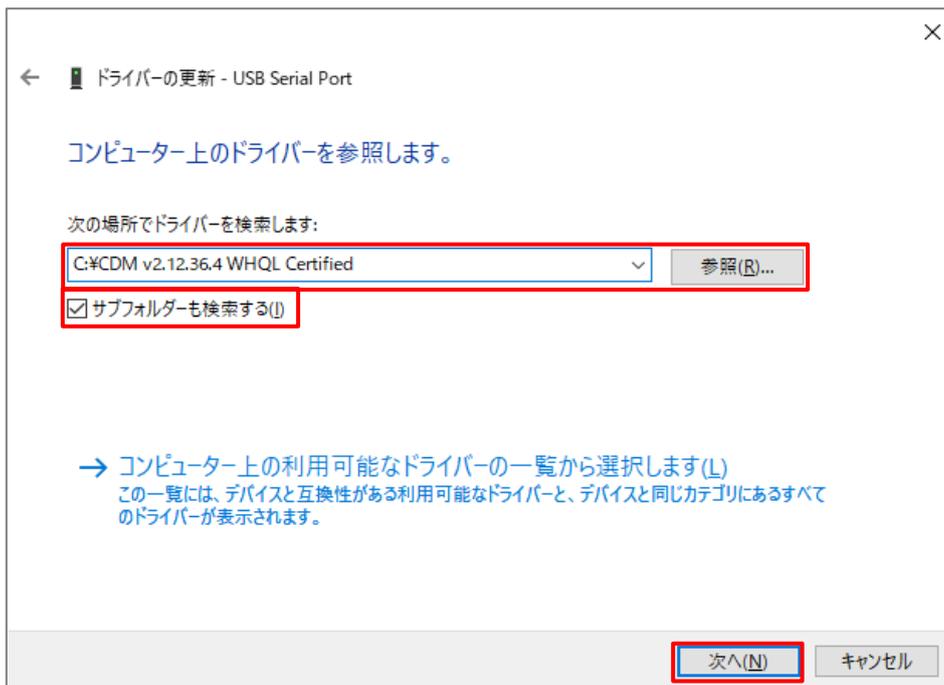


図7 ドライバーインストール手順

- ⑦ <ドライバーが正常に更新されました> 画面が表示されて、ドライバーのインストールが終了します。[閉じる]をクリックします。

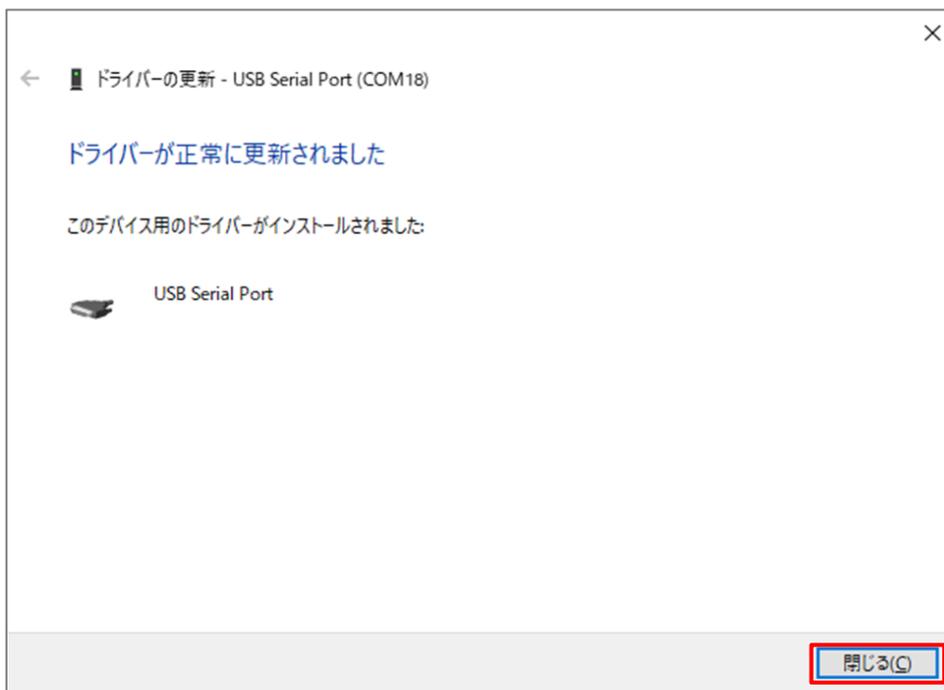


図 8 ドライバーインストール完了

- ⑧ あらかじめパソコンに保存した IP マイク設定ツール「ipmic_settei.exe」をダブルクリックして実行し、以下表示が出れば準備完了です。



図 9 設定ツール起動画面

COM ポート詳細設定

ここでは、COM ポートに関する詳細設定を行います。

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き、[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
- ② [デバイスマネージャー]内で[ポート(COMとLPT)]-[USB_Serial_Port(COM_x)]を右クリックします。

※上記 COM_x の値は、お使いの環境により異なります。

- ③ [プロパティ(R)]をクリックします。

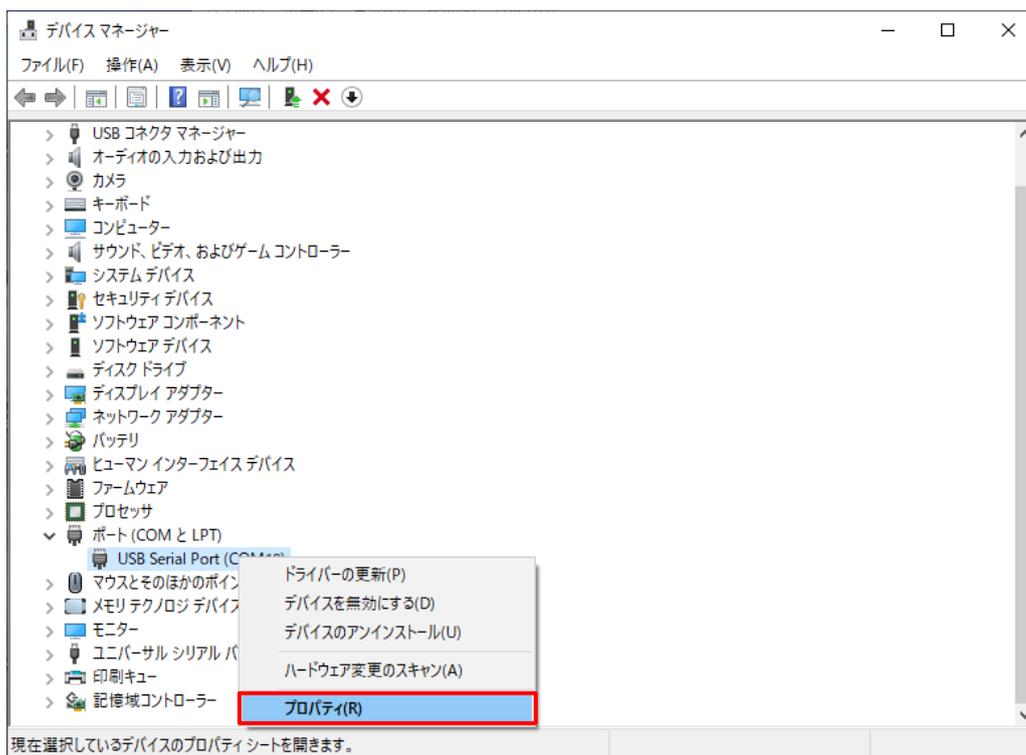


図 10 COM ポート詳細設定

- ④ [ポートの設定]タブをクリックし[詳細設定...(A)]をクリックします。

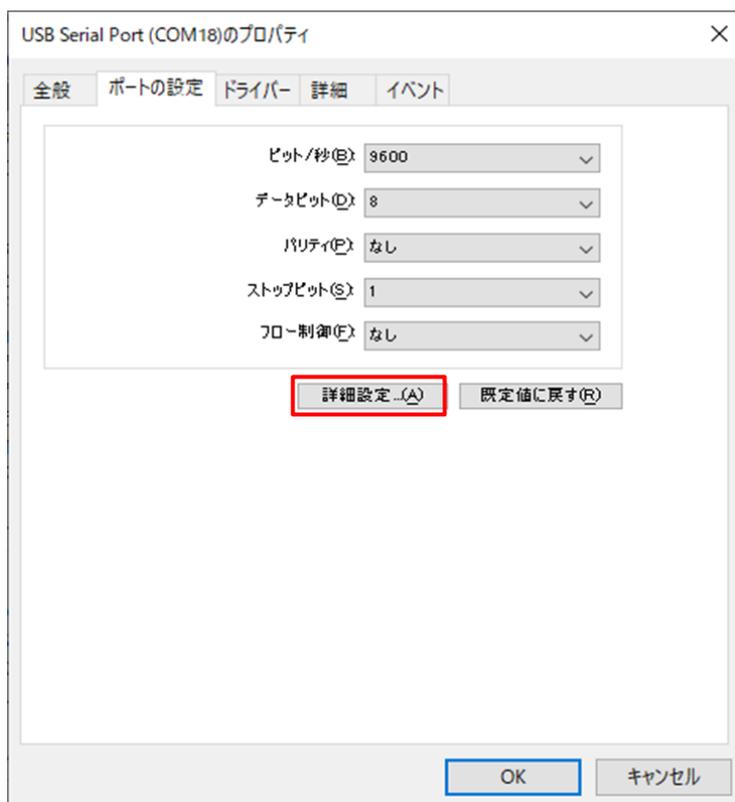


図 11 COM ポート詳細設定

- ⑤ 以下内容通りに設定後[OK]をクリックして[コントロールパネル]を閉じます。

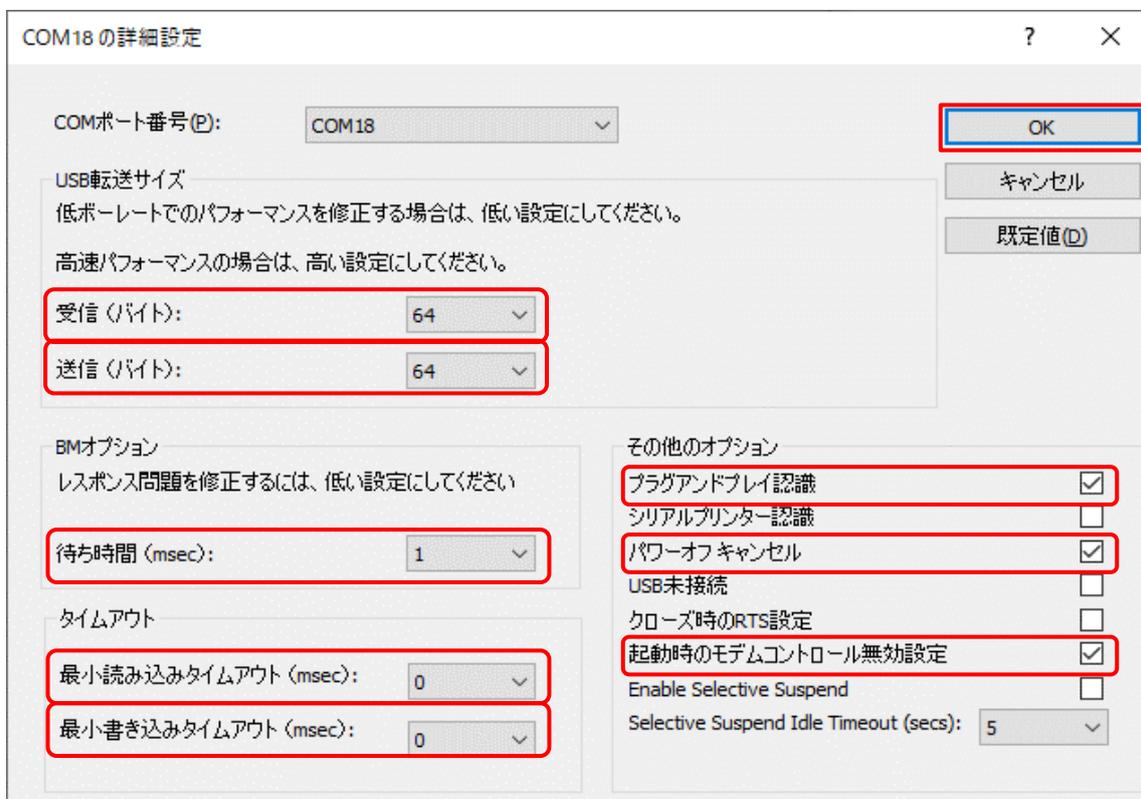


図 12 COM ポート詳細設定

1 パラメータ設定 (詳細)

1.1 IP マイク設定ツールの起動・終了

1.1.1 IP マイク設定ツールの起動

IP マイク設定ツールの起動は、「ipmic_settei.exe」またはそのショートカットをダブルクリックしてください。

1.1.2 IP マイク設定ツールの終了

IP マイク設定ツールを終了するには、画面右上のXボタンをクリックするか、[ファイル(F)]をクリックし、[終了(X)]をクリックしてください。



図 13 IP マイク設定ツールの終了

1.2 設定ファイル操作

1.2.1 設定ファイルの読込

設定ファイルの読込は、パソコンに保存されている設定ファイルを読み込む場合に使用します。[ファイル(F)]-[設定ファイル読込(O)]をクリックすると[設定ファイルを指定してください]の設定ファイル読込ダイアログが開きますので、目的のファイルをクリックし、「開く(O)」ボタンをクリックしてください。設定ファイルを読み込まない場合には、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



図 14 設定ファイルの読込

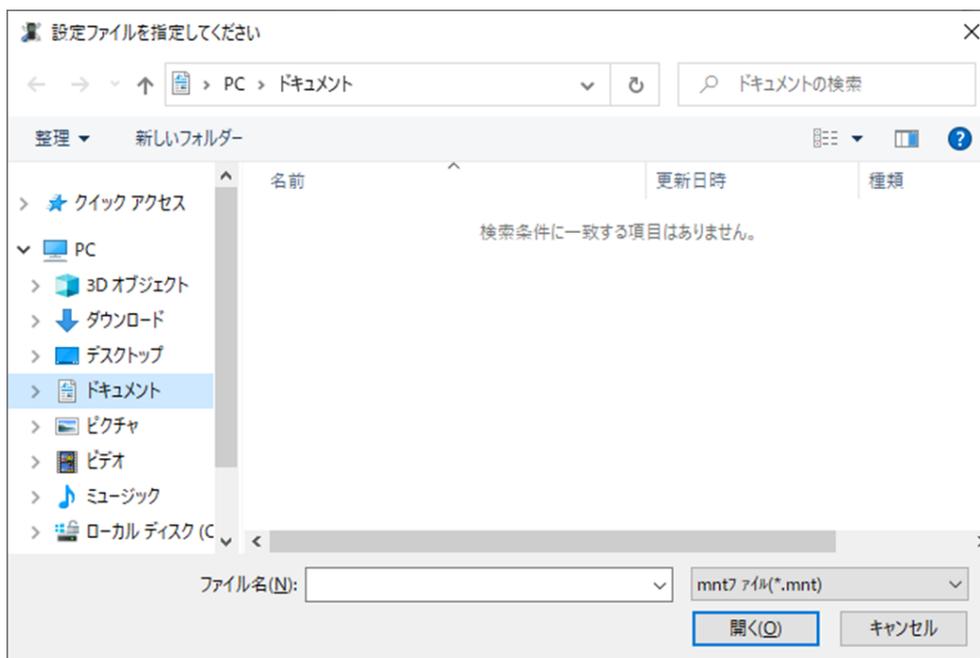


図 15 設定ファイルの読込ダイアログ

1.2.2 設定ファイルの保存

設定ファイルの保存は、IP マイクから読み込んだ設定内容や画面上で入力した設定内容を保存する（バックアップを取る）場合に使用します。[ファイル(F)]-[設定ファイル保存(S)]をクリックしてください。[設定ファイルのファイル名を指定してください]の設定ファイル保存ダイアログが開きますので、上書きする場合には目的のファイルをクリックし、[保存(S)]ボタンをクリックしてください。別名で保存する場合には、ファイル名(N)にファイル名を入力してから[保存(S)]ボタンをクリックしてください。設定ファイルを保存しない場合には、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



図 16 設定ファイルの保存

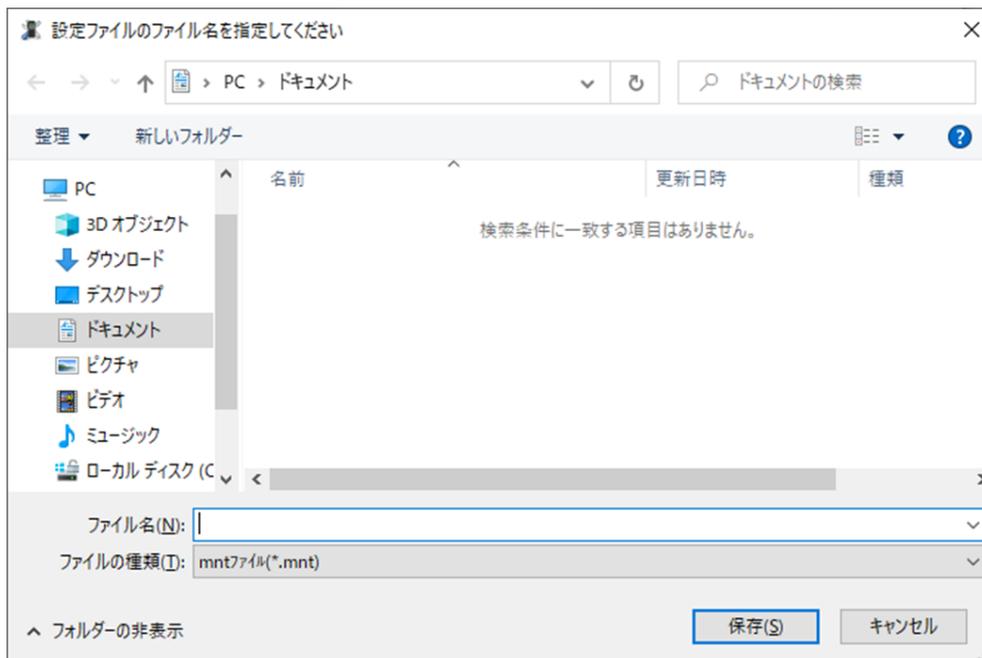


図 17 設定ファイルの保存ダイアログ

1.3 IP マイク設定方法

1.3.1 シリアルポート選択

シリアルポートの選択は、パソコンと設定ケーブル間の接続を確立するために行います。COM 設定のコンボボックス(ドロップダウンリスト)より、設定ケーブルを接続しているパソコンのシリアルポート(COM_x)を選択し、[Open]ボタンをクリックしてください。

(パソコンの持つシリアル(COM_x)ポート名がリストアップされています。)

※表示される COM_x の値は、お客様のパソコン環境によって変化します。接続が成功すると、ポップアップ画面にて“接続に成功しました”と表示し[OK] をクリックすると、[Open] ボタンが[Open] →[Close]へとボタンが切り替わり、[マイク接続]ボタンがクリックできるようになります。接続が成功しない場合には、ポップアップ画面にて“接続に失敗しました”と表示されますので他のアプリケーション等がそのシリアルポートを使用していないか再度確認してください。



図 18 シリアルポート選択前



図 19 シリアルポート選択後



図 20 接続結果の表示

1.3.2 マイク接続

[マイク接続]にて、IP マイクと IP マイク設定ツールの接続を行います。

前述 1.3.1 の手順後に IP マイクの画面上で「IP マイク立ち上げ中」と表示されている時(図 23)に[マイク接続] ボタンをクリックしてください。

接続に成功した場合、[マイク接続] ボタンは[マイク接続中]と表示され、[読込]、[設定]、[設定状況確認]ボタンがクリックできるようになります。又、[IP マイク Ver]には、接続した IP マイクのバージョンが表示されます。接続成功時には、ポップアップ画面にて“接続に成功しました”と表示されます。

接続に失敗するような場合には、数度、[マイク接続]ボタンをクリックしてください。[マイク接続中]にボタンが変化しない場合には、IP マイクの電源を落とし、再度最初から手順を繰り返してください。数度、最初から手順を繰り返しても駄目な場合には、IP マイクとの接続に問題がないか確認してください。



図 21 IP マイク接続前

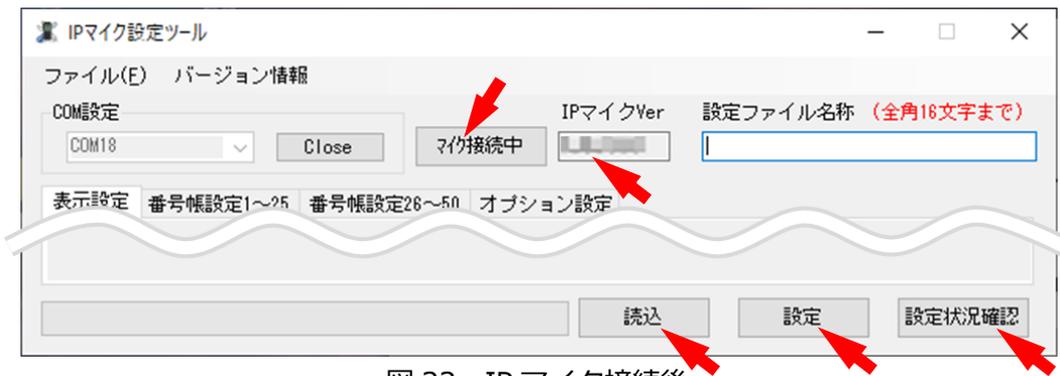


図 22 IP マイク接続後



図 23 IP マイク側画面表示

1.3.3 IP マイクからの設定読み込み

IP マイクの設定内容を読み込むには、[読み込み]ボタンをクリックしてください。読み込み開始時、[読み込み]ボタンがグレーアウトとなりステータスバーに進捗状況が表示され、正常に終了するとポップアップ画面にて“読み込みに成功しました”と表示し、読み込みが完了します。又、何らかの原因で読み込みに失敗すると、ポップアップ画面にて“読み込みに失敗しました”と表示し、読み込みが途中終了します。

旧バージョンの設定を読み込むと、ポップアップ画面にて“旧バージョンの IP マイクの設定ファイルを読み込みました。バージョンによっては引き継げない設定がありますので、各設定を確認してください。”と表示されます。その際は IP マイクのソフトウェアを Ver1.3.0.0 以降のバージョンに更新してください。

IP マイクの設定内容読み込みが正常に終了すると、[表示設定]タブ、[番号帳設定]タブ、[オプション設定]タブの各項目に対し、読み込んだ内容が反映されます。



図 24 IP マイク設定読み込み

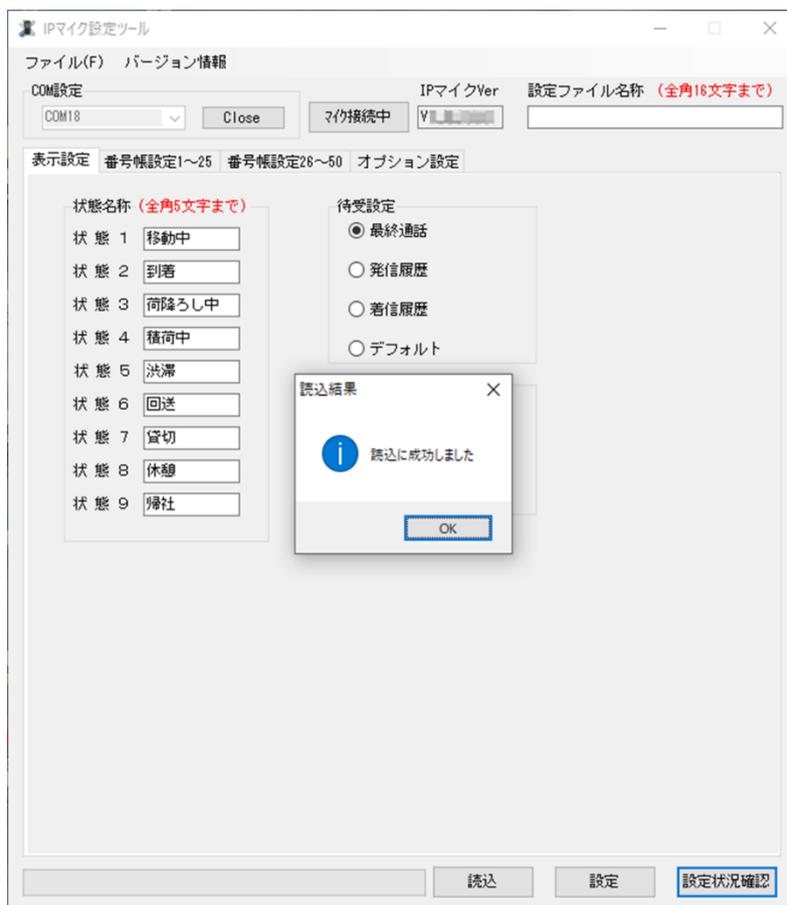


図 25 IP マイク設定読み込 成功時 (画面途中省略)



図 26 IP マイク設定読み込 失敗時

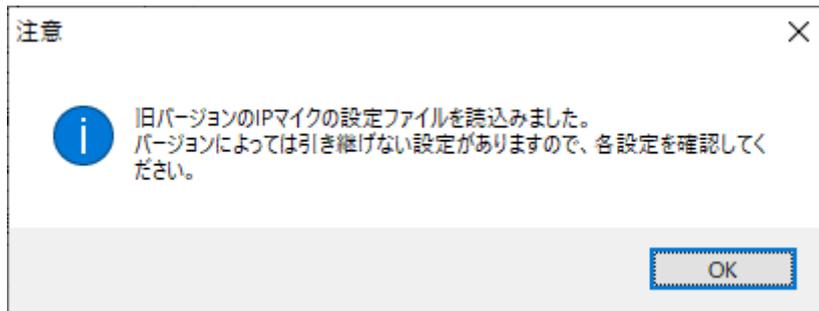


図 27 IP マイク設定読込 旧バージョン読込時注意



図 28 IP マイク側画面表示(読込中)

1.3.4 IP マイクへの設定書込

IP マイク設定ツールで設定した各種パラメータを IP マイクに書き込むには、パラメータ入力後、[設定]ボタンをクリックしてください。設定開始時、ステータスバーに進捗状況が表示され、正常に終了するとポップアップ画面にて“設定に成功しました”と表示し、設定が完了します。又、何らかの原因で設定に失敗すると、ポップアップ画面にて“設定タイムアウト発生”または“設定に失敗しました”と表示し書き込みが途中終了します。

旧バージョンの IP マイクに書き込むと、ポップアップ画面にて“番号帳設定 1~25 にご利用できない呼出モードの設定があります。”と表示される場合があります。その際は IP マイクのソフトウェアを Ver1.3.0.0 以降のバージョンに更新してください。



図 29 IP マイク設定書込



図 30 IP マイク設定書込 成功時



図 31 IP マイク設定書込 失敗時

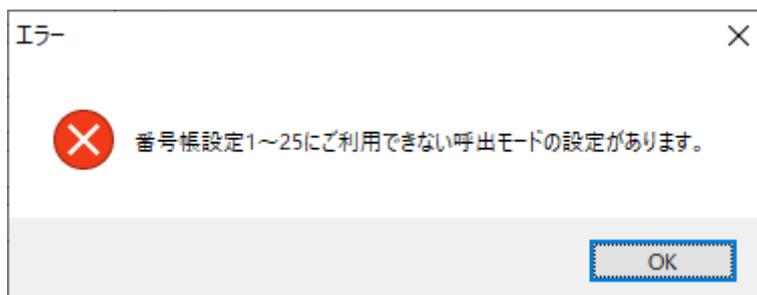


図 32 IP マイク設定書込 利用できない呼出モードあり時



図 33 IP マイク側画面表示(設定中)

 禁止	注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)
	設定書込作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。又、書込作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。 (最悪の場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)

1.3.5 IP マイクの設定状況確認

設定状況確認は、画面に入力されている設定情報と実際にIPマイクに設定されている情報を比較する機能となっております。

[設定状況確認]ボタンを選択するとIPマイクに設定された情報を読み込み、IPマイク設定ツールで設定した内容との比較を自動的に行い、内容が一致する場合には"設定に問題ありません"と表示されます。

一方、設定内容が不一致の場合には"設定内容に不整合があります"と表示がされますので、再度 IP マイクへの設定を実施し、設定を正常に完了してください。IP マイク設定ツールに表示している内容との比較ではないためご注意ください。



図 34 IP マイク設定状況確認



図 35 IP マイク設定状況確認 成功時

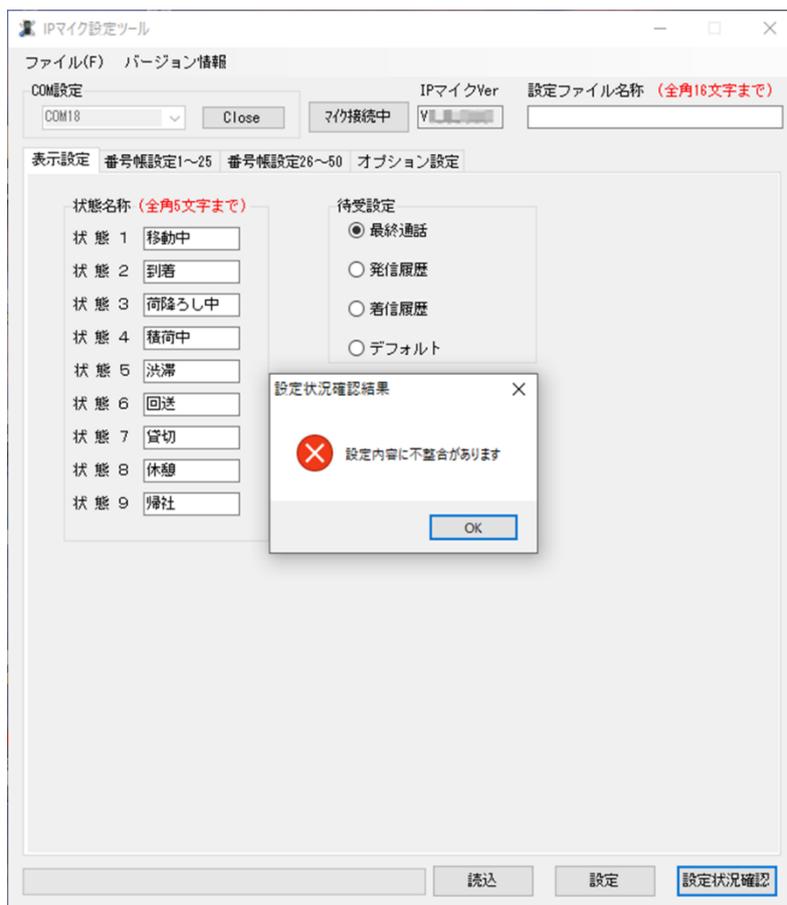


図 36 IP マイク設定状況確認 失敗時



図 37 IP マイク側面表示(設定状況確認時※読込時と同様)

1.3.6 IP マイク設定ツールの終了時

IP マイクの設定を完了し、次の IP マイクの設定を行う場合には、[マイク接続]ボタンをクリックしてください。[マイク接続]から[マイク接続]への変更を確認した後、電源 OFF にし、次の IP マイクの接続を行ってください。全ての IP マイクの設定が完了した場合には、IP マイク設定ツールを終了してください。



図 38 IP マイク接続中

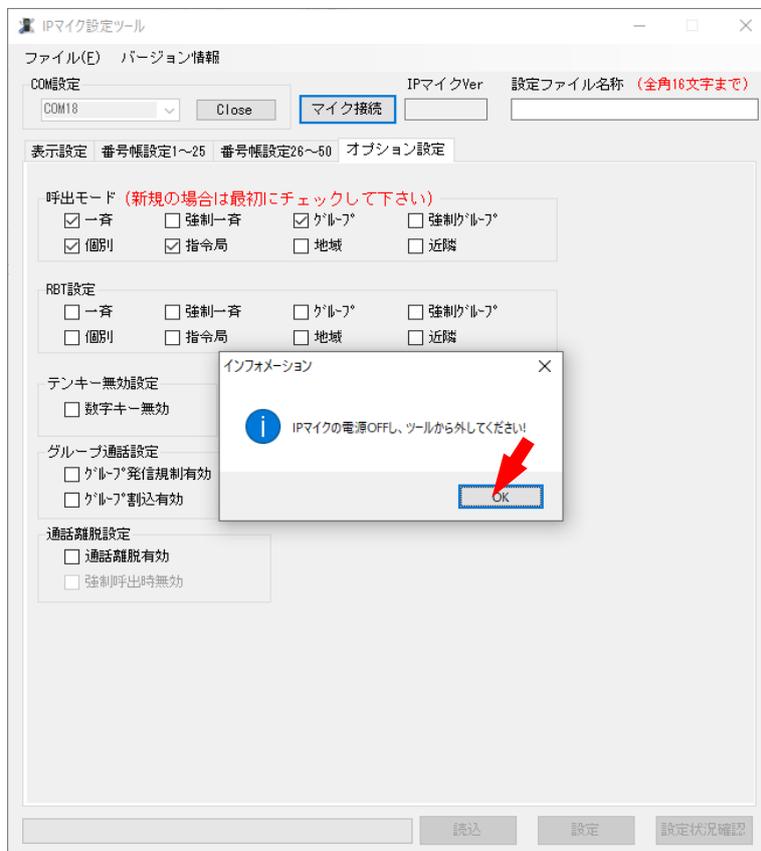


図 39 IP マイク切断完了

1.4 IP マイク設定項目説明

1.4.1 設定ファイル名称

設定ファイル名称は、設定に名称(メモ：設定ファイルのファイル名ではありません)を付ける場合に入力します。

IP マイクから設定内容を読み込んだ際に、設定ファイル名称を確認することで、どのような設定ファイルか判断を行う際の参考となります。

例えば、お客様名、システム名等を入れておくことで、その IP マイクは正しい設定ファイルが設定されているか、ひと目で判断することができます。設定ファイル名称は最大全角で 16 文字迄、半角で 32 文字迄入力できます。

1.4.2 表示設定

表示設定タブの状態 (1~9) 名称は、【IP 無線機位置情報サービス(*1)】の Web 画面上に表示する車両の状態設定の名称を登録します。状態設定は、最大 9 件設定することができます。設定できる文字は、最大全角で 5 文字迄、半角で 10 文字迄となります。

尚、本設定を実施した場合には、【IP 無線機位置情報サービス】の設定も変更する必要があります。

★IP マイクの操作に関しては“601SJ 標準セット取扱説明書 状態設定”を参照ください。

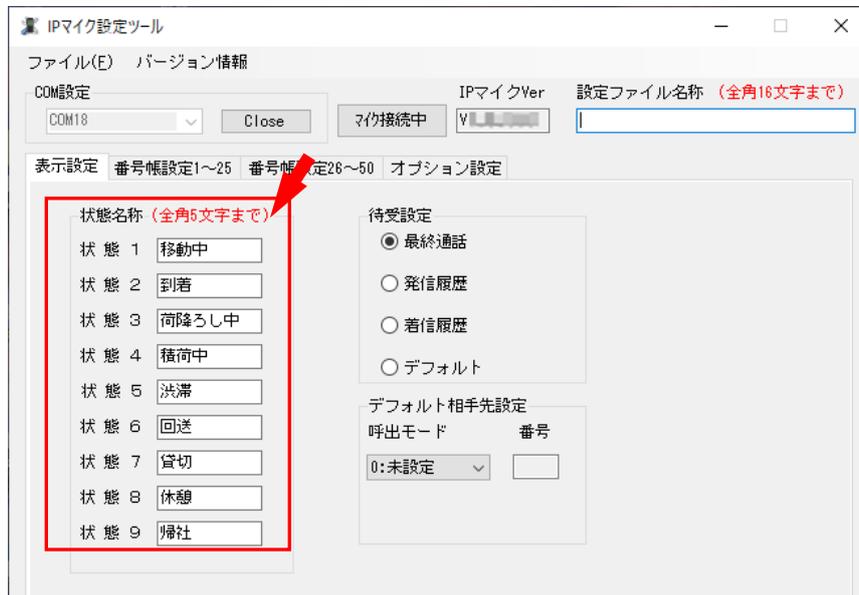


図 40 状態設定画面

*1：【IP 無線機位置情報サービス】のご利用には、別途ご加入契約が必要です。

1.4.3 待受設定

待受設定は、終話状態時等に表示される待受画面を、以下4つの表示パターンから選択することができます。

- ① 最終通話（最後に通話した相手を表示します）
- ② 送信履歴（最後に送信した相手を表示します）
- ③ 着信履歴（最後に着信した相手を表示します）
- ④ デフォルト（デフォルト相手先設定により指定した相手を常に表示します）



図 41 待受設定画面

1.4.4 デフォルト相手先設定

当設定は待受設定でデフォルトを選択した場合に表示する相手先を選択、あるいは各待受画面にてクリア押下時に表示する相手先を選択する設定です。リストボックスより相手先を選択し、設定することにより、待受画面が選択されたデフォルト相手先表示となります。

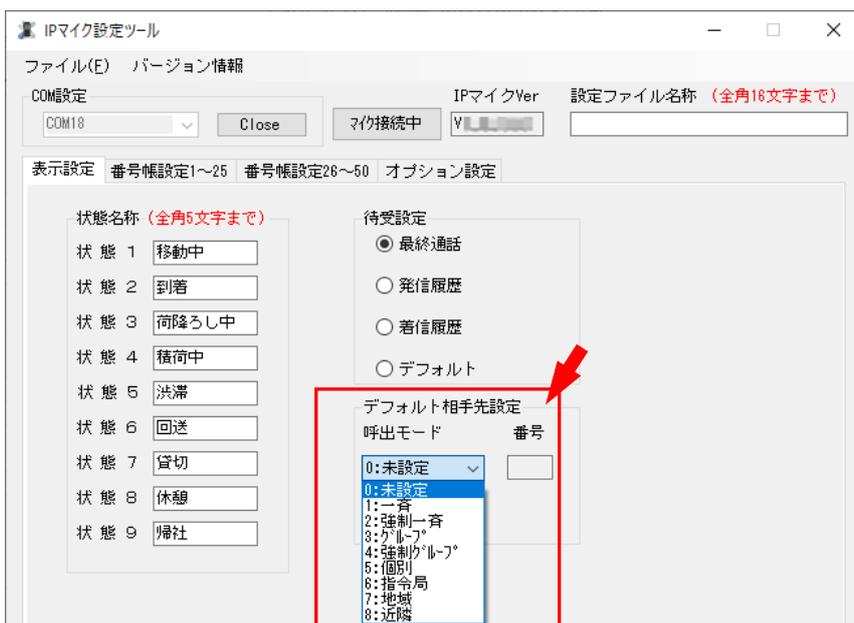


図 42 デフォルト相手先設定

1.4.5 番号帳設定

番号帳設定では、呼出モードと該当する呼出モードの番号と相手先名称を登録します。各呼出モードと番号の関係は以下の通りです。

呼出モード	番号	IP 無線機内の管理番号(*2)
一斉	設定なし	
強制一斉	設定なし	
グループ	1~999	
強制グループ	1~999	
個別	1~9999	00001~09999
指令局	1~15	65520~65534
地域	1~99	
近隣	設定なし	

(*2)設定した画面の右側に「個別番号」として表示されます。

※表中の数値は入力可能な数値範囲であり、利用可能な範囲ではありません。利用可能な範囲については“601SJ 標準セット 取扱説明書”をご確認ください。

同じ「呼出モード+番号」で別の相手先名称を登録した場合、番号帳の数字がもっとも若い番号での登録情報が有効となります。

相手先名称はお客様で管理しやすい固有の名称を登録してください。IP マイクの番号帳に表示されます。なお IP マイクの番号帳を利用しやすくするため、名称の頭に数字がデフォルト値として入力されております。上書きも可能となっておりますので、お客様のご要望に応じて変更してください。

入力可能な文字数は最大全角で 6 文字迄、半角で 12 文字迄です。

例 01 田中さん

02 鈴木さん

番号帳設定は、最大 50 件設定することができます。

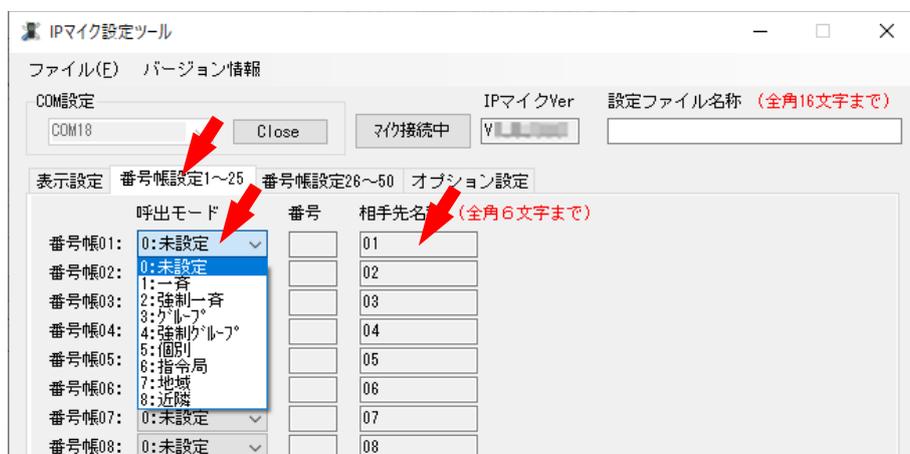


図 43 番号帳設定画面

1.4.6 オプション設定(呼出モード)

IP マイクで利用する呼出モードの表示有無を設定します。本項目で設定していない呼出モードでは発信ができなくなります。

設定可能な呼出モードには以下の 8 項目があります。

a)一斉

一斉設定は、IP 無線機から一斉呼出を可能とする場合に選択します。

b)強制一斉

強制一斉は、相手先が通話中でも IP 無線機から強制的に一斉呼出の動作を可能とする場合に選択します。

c)グループ

グループ設定は、IP 無線機からグループ呼出を可能とする場合に選択します。

d)強制グループ

強制グループは、相手先が通話中でも IP 無線機から強制的にグループ呼出の動作を可能とする場合に選択します。

e)個別

個別設定は、IP 無線機から個別呼出を可能とする場合に選択します。

f)指令局

指令局設定は、IP 無線機から指令局呼出を可能とする場合に選択します。

g)地域

地域設定は、IP 無線機(指令局)から地域呼出を可能とする場合に選択します。

h)近隣

近隣設定は、IP 無線機(移動局)から近隣呼出を可能とする場合に選択します。

※移動局となる IP 無線機のみ設定してください。



図 44 呼出モード画面

1.4.7 オプション設定(RBT 設定)

RBT 設定とは、発信先がプレストークスイッチを押さないかぎり、通話状態にならない設定です。RBT 設定では、呼出モード別に設定を行うことができます。RBT 設定したい呼出モードにチェックをいれてください。



図 45 RBT 設定画面

1.4.8 オプション設定(テンキー無効設定)

テンキー無効設定とは特定画面で数字キーを無効にする設定です。特定画面とは以下の 2 つとなります。無効設定にしたい場合はテンキー無効設定のチェックボックスにチェックを入れます。

1. 待受画面
2. 呼出モード切替画面



図 46 テンキー無効設定画面

1.4.9. オプション設定(グループ通話設定)

グループ通話設定とはグループ通話時の動作を設定します。

「グループ発信規制有効」は自無線機が所属するグループ以外へのグループ発信を規制する設定です。規制したい場合はチェックを入れます。

「グループ割込有効」は、グループ設定操作後、設定したグループで通話がされている場合、通話に途中参加(割込み)をするか否かの設定です。割込みをする場合にはチェックを入れます。

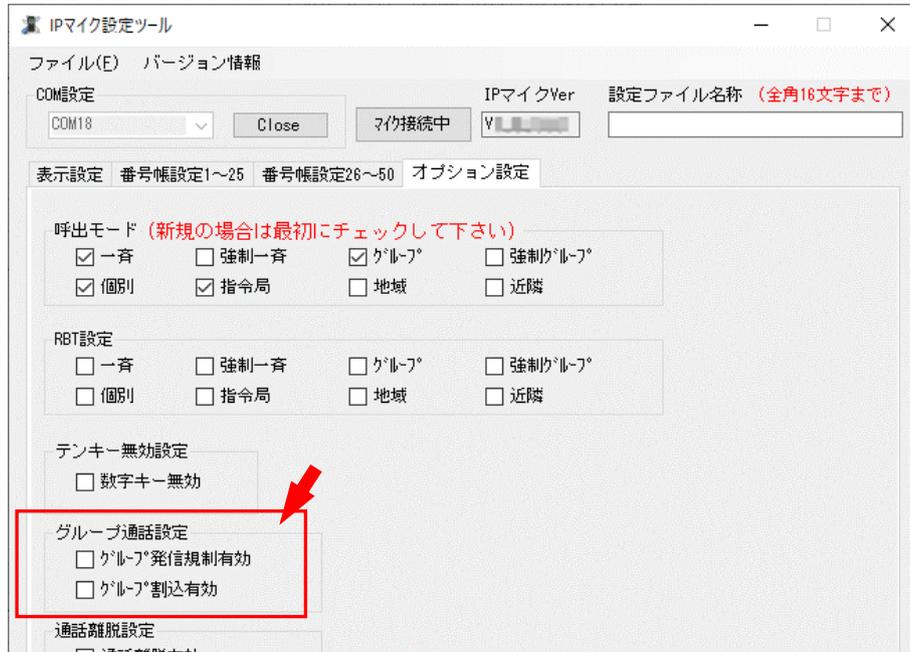


図 47 グループ通話設定画面

1.4.10 オプション設定(通話離脱設定)

通話離脱設定とは通話(一斉・強制一斉・グループ・強制グループ)から抜ける(離脱)操作に関する設定です。通話離脱をする場合は「通話離脱有効」にチェックを入れます。

「強制呼出時無効」は強制呼出(強制一斉・強制グループ)の通話離脱を出来なくします。強制呼出の通話から離脱を不可にする場合はチェックをいれます。なお、「強制呼出時無効」は「通話離脱有効」にチェック時のみ選択ができます。

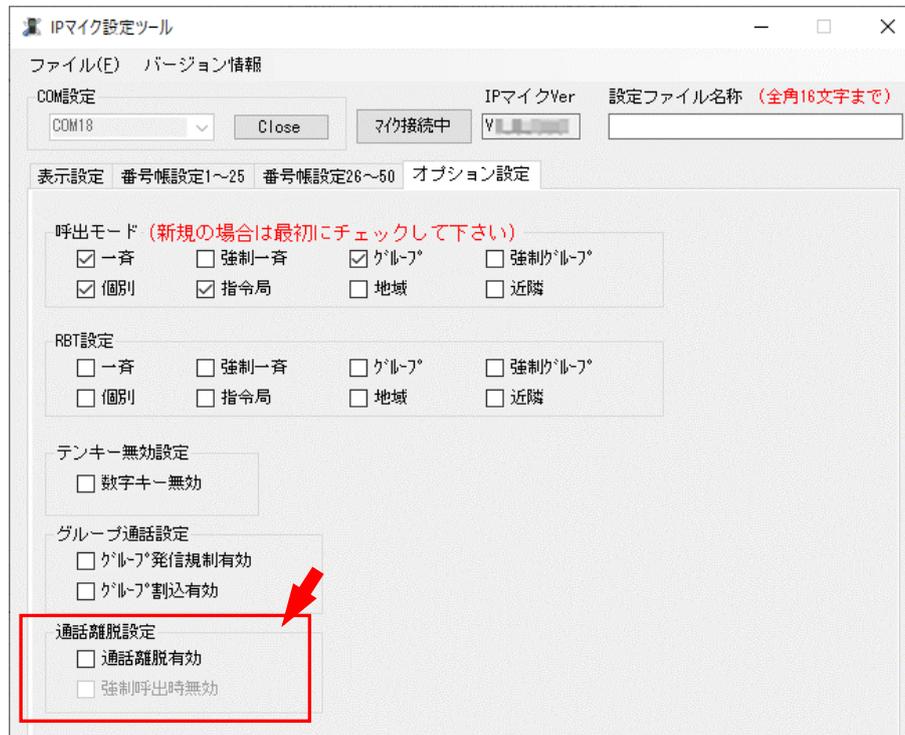


図 48 通話離脱設定画面